

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画/生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年1月22日

協議会名: 南アルプス市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
山梨交通株式会社	1号車 芦安線 市立美術館～徳洲会病院～白根支所～御勅使～芦安	バスの乗り方、時刻表の見方が分からない市民が多い状況であったため、電話・窓口で問合せがあった際に、丁寧な説明を行った。 また、市民グループを対象に体験乗車を行い利用者の増加を促進するための取組を行った。	計画どおり事業は適切に実施された。	A	1～6号車の年間利用数95,653人。 フィーダー系統補助金対象路線1～3号車の年間利用数 38,030 人、フィーダー系統補助金計画時に設定した目標人数の 32,330 人を上回った。 市民や利用者の意見・要望を取り入れ、時刻変更を行った成果及び、その後の周知が利用の増加に繋がった。
山梨交通株式会社	2号車 八田・白根線 市立美術館～白根支所～徳洲会病院～白根Aコープ～八田支所～樹園			A	
山梨交通株式会社	3号車 若草・甲西線 市立美術館～藤田～やまなみの湯～甲西Aコープ～甲西支所～秋山～市立美術館			A	
山梨交通株式会社	4号車 榊形・白根線 市立美術館～青沼整形入口～南アルプス市役所～白根Aコープ～遊湯～市立美術館			-	
山梨交通株式会社	5号車 八田・若草線 竜王駅～免許センター～白根高校～巨摩共立病院～市立美術館～遊湯～東花輪駅			-	
山梨交通株式会社	6号車 八田・甲西線 竜王駅～免許センター～白根高校～南アルプス市役所～カインズ甲西店～東花輪駅			-	

バスの乗り方、時刻表の見方が分からない市民が多いため、今後も継続的にバスの乗り方、時刻表の見方を周知する説明会や体験乗車等の広報活動を行う必要がある。

事業実施と地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年1月22日

協議会名：	南アルプス市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	交通空白地域の住民や、自家用車を利用できない住民及び学生、高齢者などの交通手段の確保が課題となっている。また市町村合併による公共施設の再配置や大型商業施設の整備等により、市民の生活圏が広域化され、市内全域での移動需要が増えている。コミュニティバスで居住地域と市内の病院、商業施設、公共施設、学校等を結ぶことにより、交通空白地帯の解消と交通弱者の需要に応える必要がある。